

もっと簡単に、高品質に

pirka

Web Application Framework

お気軽にお問合せください

株式会社オリエンタルーツ

tel : 03 - 5840 - 7724

mail : info@oarts.jp

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>



pirka (ピリカ) とは:

pirkaは、javaでWEBアプリケーションを構築するためのフレームワークです。

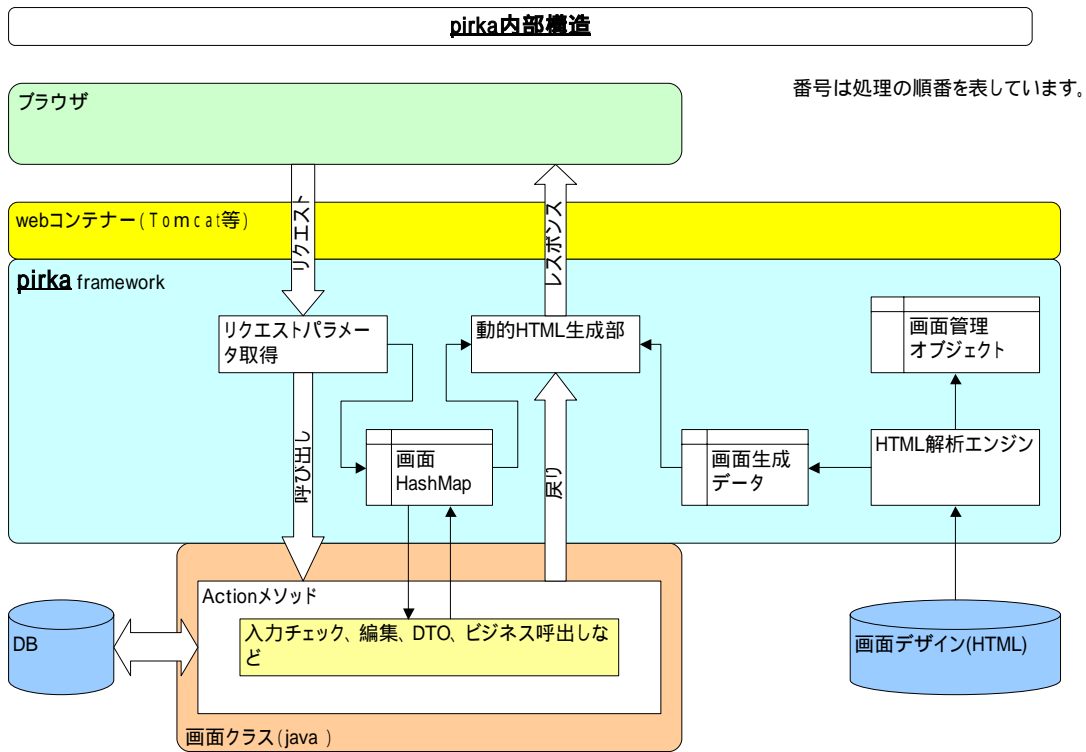
JavaとHTMLさえ知っていたら、ほんの少しのルールを覚えるだけで、簡単にしかも高品質にアプリケーションを構築できます。

pirkaは、SourceForge.jp上で開発されているオープンソースです。

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

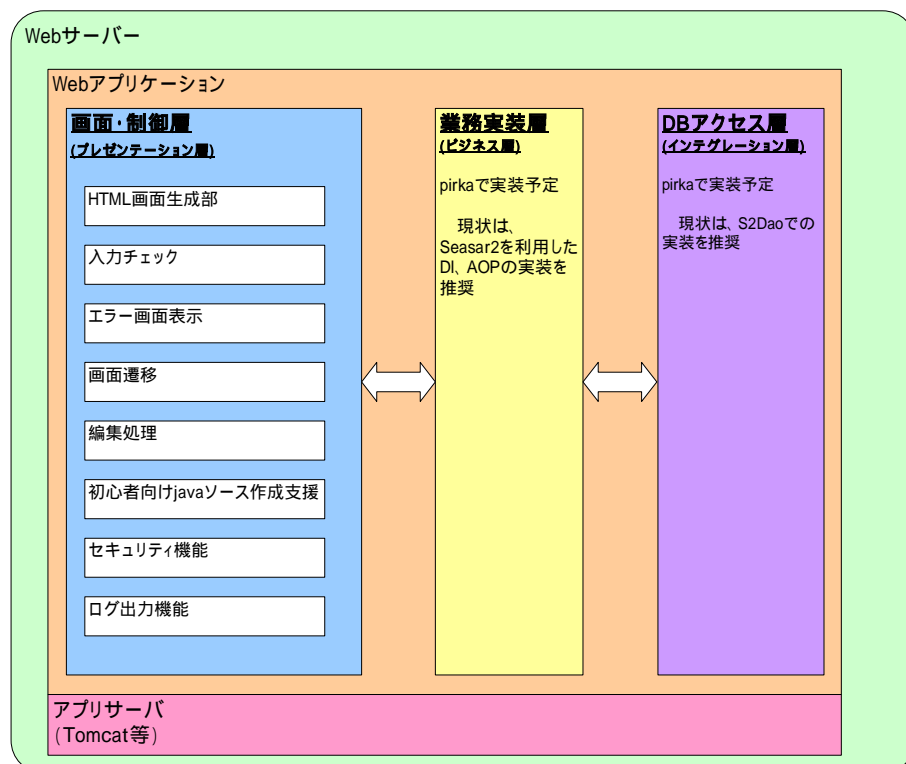
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>





http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

pirkaの位置づけと主な機能



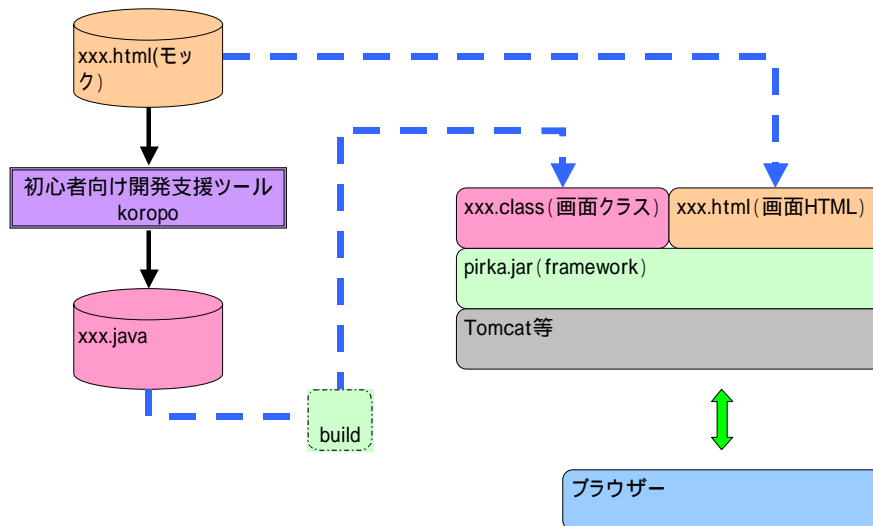
http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

主な機能

機能	初版	1.1	1.2	将来版 (次期 未定)
View				
動的画像生成				
動的イメージのサポート				
表示データの設定				
入力データの取得				
タグ属性の設定				
入力チェック				
エラー画面表示				
画面遷移				
画面間データ受渡し				
画面データ保存				
アップロード				
ダウンロード				
編集機能				
HTMLインクルード				
モックアップサポート				
Controler				
HTTPデータ受信				
HTTPデータ送信				
アップロード				
ダウンロード				
画像送受信				
リンクの自動サブミット機能				
二重クリック防止機能				
DyamicDeploy				
Model				
ビジネスロジック				
データベース				
その他				
セキュリティ				
クロスサイトスクリプティング				
SQLインジェクション				
画面とソースの構造				
ライブラリ群				
Ajaxサポート				
携帯向けスペース削除機能				
作成支援機能				
初心者向けツール				
モックアップコンパイラ				
Eclipseplugin				
JUnitを使用したテスト				
JUnitテストコード自動生成				
画面bean自動生成				

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

pirka開発の全体像



説明

- 顧客説明用のHTML画面(モック)に少しだけルールを意識させます。
- pirkaの初心者向けツールに先ほどのHTMLファイルを読み込ませ、HTML画面を動作指せる為のjavaファイルを出力させます。
- 出力されたjavaとHTML(モック)をWebコンテナーに配備し、画面を動作させます。

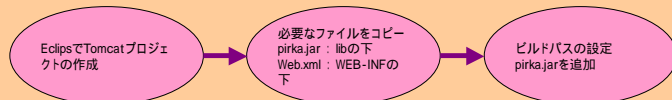
http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

pirka開発の流れ

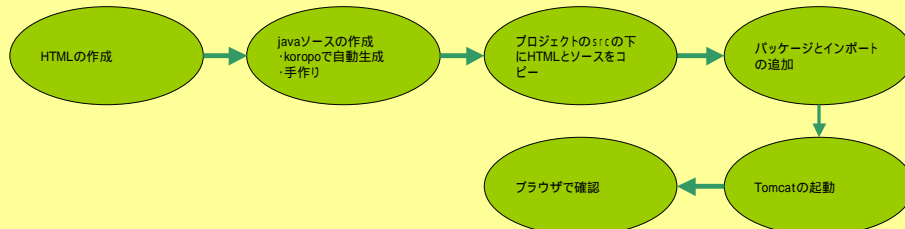
前提条件

Eclipse に Tomcat-Plugin が導入されていること
Tomcat-Pluginが無くても開発は出来ますが、一部手順が異なります。

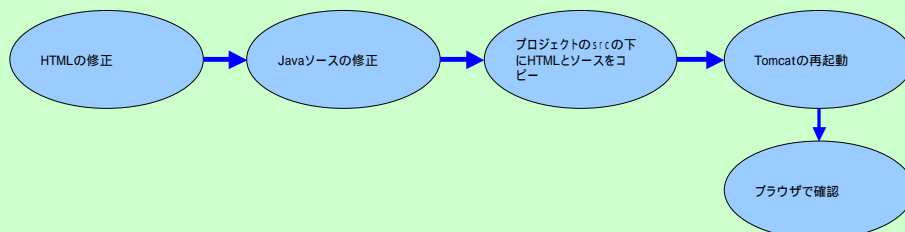
プロジェクト作成編



Webアプリ構築編



Webアプリ修正編



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

JUnitでのテストを実現

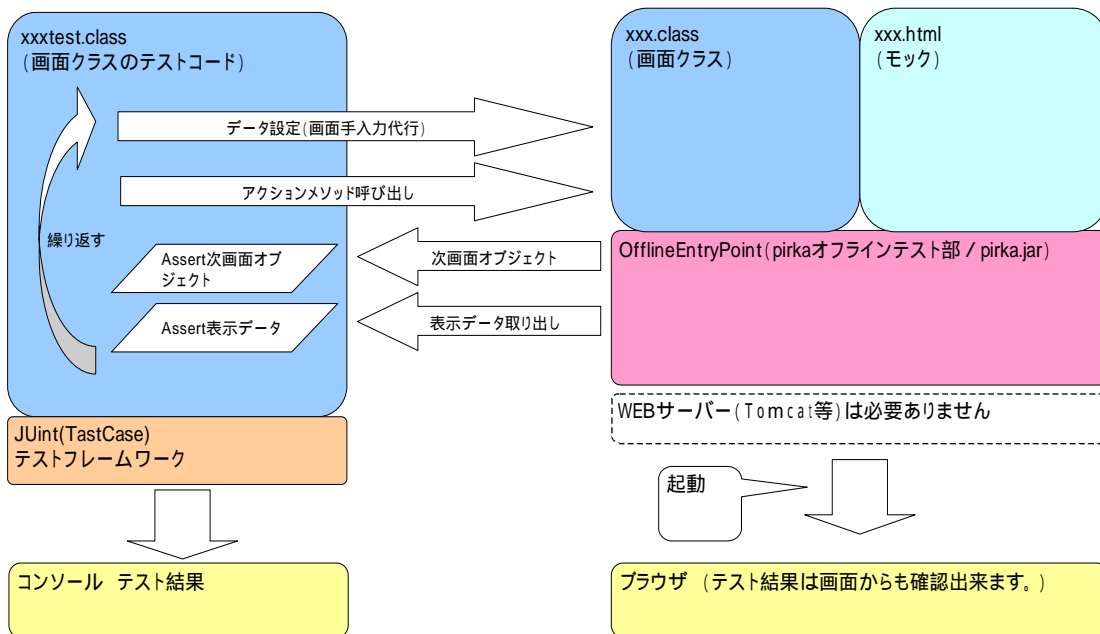
pirkaを使うと、JUnitを使って画面の動作テストが出来ます。

今までのようにWebコンテナ(Tomcatなど)を起動せずにテストができるようになります。

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html

<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

画面クラスのJUnitテストの構造



http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>

2007/06/20 ITproで紹介されました。

ニュース



JSPを使わないJava用MVCフレームワーク「pirka」、オリエンタルアーツがソースを公開

オリエンタルアーツは5月11日、JavaでWebアプリケーションを開発するためのMVCフレームワーク「pirka」のVer.1.0を、オープンソースとして公開した。Strutsなど他のMVCフレームワークとの違いは、JSP (Java Server Pages) や設定ファイル (XMLなど) を使わずHTMLとJavaクラスだけでMVC (Model, View, Controller) モデルを実現する点である。利用するためには別途、TomcatなどのServletコンテナが必要。

pirkaは、画面をHTMLで記述し、個々の画面に対応するJavaクラスを作成することでWebアプリケーションを構築できる。HTMLからJavaのソースコードを生成する支援ツール「koropo」も用意している。

現状のVer.1.0では画面推移などプレゼンテーション層の機能に限って実現しており、業務ロジックの実装はオープンソースのDI (Dependency Injection) コンテナであるSeasar2の利用を推奨する。今後pirkaに機能追加を施し、いずれは業務ロジックの実装までをカバーしたフレームワークにするという。

(日川 佳三=ITpro) [2007/06/20]

http://www.oarts.jp/service/pirka/pirka_top.html
<http://sourceforge.jp/projects/pirka/>